

花うさぎの「世界は腹黒い」2

日本が普通の国になるように。産経新聞を応援しています。

「勸進橋児童公園は今...」(2011/09/26) 1/2
(<http://hanausagi2.iza.ne.jp/blog/entry/2454759/>)

在特会・チーム関西の偉業に賞賛・感謝のコメント

あれから二年、奇麗に整備され
安心して遊べる公園に戻った!

花うさぎ 2

検索

<http://hanausagi2.iza.ne.jp/blog/>

「勸進橋児童公園は今...」と名付けられたビデオがニコニコ動画に投稿され、ネットユーザーの間で話題と注目を集めている。投稿されたのは23日の早朝、三日経過した段階で再生回数は35,000回を超え、コメント数は3700に迫ろうという勢いだ。しかもコメントの内容が、「偉業」「ありがとう」「感謝」「良くやった」などと、視聴者の喜びや感動がダイレクトに伝わってくるものが大半で、この種の動画に対するコメントとしては異例だ。

京都 勸進橋児童公園は今...

動画の内容そのものは、「勸進橋児童公園が変わったという情報を入手したので、撮ってきました」「公園がここまで整備されたのは、2009年12月4日の行動があったからです!」



「11人の行動は義挙です!」という投稿者の説明文と、新しくなった勸進橋の児童公園を歩きながら撮影した動画、そしてバックに在特会のテーマ音楽が流れているだけ。

この動画がここまで注目されているのは、この勸進橋公園(京都市南区上鳥羽勸進橋町23)を舞台に、在特会・チーム関西VS朝鮮学校(京都朝鮮第一初級学校)の衝突事件が一昨年(2009年)の12月に発生、マスコミも含めて大いに注目されたからだ。グラウンドがないことを理由に、50年間も目の前の児童公園を不法占拠し、市の許可なく朝礼台やサッカーのゴールポスト、スピーカーなどを設置。加えて運動会などと称して無許可で飲食物や酒の販売まで行うなど、やりたい放題だった朝鮮学校側の無法な行いがあった。

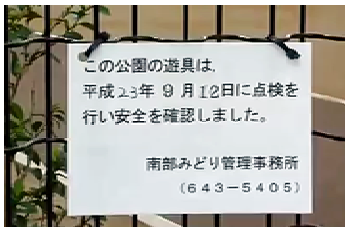
これに対して、近隣住民から行政や警察に何回も、「怖くて子どもが安心して遊べない」と撤去の要請が行われたにもかかわらず、これを無視続けてきた当局の無作為の怠慢が続いてきた。そして、ついに在特会関西などのチーム関西有志が、地域住民の要請を受けて立ち上がり、これを強制撤去したというのが事件の概要だった。



おお~奇麗に整備されました。

事件が発生したのは2009年12月4日。12月21日には、朝鮮学校側は在特会を威力業務妨害で刑事告訴、同じ日に在特会は都市公園法違反で朝鮮学校側を告訴。翌2010年8月10日、京都府警が在特会幹部ら四人を逮捕、8月27日には前朝鮮学校校長を書類送検。で、結論は、一方的で理不尽だったが、朝鮮学校側は罰金10万円の略式命令(有罪確定)、京都地裁は四人に対し執行猶予付きの有罪判決を今年4月21日に出していた。

こうしたなかで2010年1月には公園から上記の朝礼台、ゴールポストなどが警察の手で撤去されていたが、その後、公園は綺麗に整備され、今年9月12日付けで「この公園の遊具は、平成23年9月12日に点検を行い安全を確認しました」という管理事務所の掲示板が掲げられ、これをビデオ撮影したのがアップされた動画だった。



これはチーム関西の功績に間違いありません。

つまり、この動画の意味するところは、チーム関西の取った行動は、現在の反日マスコミから叩かれ、逮捕、有罪という大きな代償

を払った。しかし、そのお陰で勸進橋児童公園を朝鮮学校の不法占拠から日本人の手に取り戻し、奇麗に整備され、近隣の子どもが安心して遊べる環境を取り戻した。裁かれたのは朝鮮学校であり、何も対応してこなかった行政や警察、そして一方的にチーム関西を叩いたマスメディアだったというのが結論。コメントで在特会・チーム関西に対する賞賛・感謝の意が溢れているという背景がここにある。(ニュース調、ここまで)



京都児童公園を無断で校庭として使う朝鮮学校から奪還

私も動画を見ていて涙が出てきましたよ。在特会の行動については言葉遣いが乱暴とか下品という人が保守の間でも結構いますが、朝鮮ヤクザに対決するときには上品な言葉使っていたら「戦い」にならないでしょう。下の動画にも出てきますが、朝鮮学校側から出てきた男、これが第一初級学校の生徒の顔ですか? ヤクザが威嚇し脅しに来たとき、上品な言葉使いではそれだけで負けています。戦う、ということはつまりはそういうことです。

しかし、私は全てを知っている訳ではありませんが、こういうケースは全国至る所にあるのではないのでしょうか。その意味で、在日が支配している地域を日本に取り戻した最初のケースかも知れません。行政も警察も、見て見ぬふりをする、良いように在日に取り込まれているという例はまだまだあると思います。この動画を受けて25日、在特会の桜井誠会長が自身のブログで次のように声明を出しています。皆さま、特に資金面でのご協力をお願いします。



在特会の抗議活動の真実

(この動画の取材記者、知識不足が目立ちます)



『花うさぎの「世界は腹黒い」』お勧め動画
マスコミが報じない正しい歴史、日本が好きなのは必見!
「凜として愛」「氷雪の門」「誇り~伝えよう日本のあゆみ~」
「めぐみ」「日本がアジアに残した功績」「真実はどこに...」

わからない事は
調べましょう!

検索

iza プログランキング
【全体】4位 【政治】1位
(2011年10月8日時点)

花うさぎの「世界は腹黒い」2

日本が普通の国になるように。産経新聞を応援しています。

時事徒然 / 京都事件その後

有志の方がアップしてくれた京都勧進橋児童公園の今の姿です。かつてこの公園には隣接する朝鮮学校が勝手に学校用具を設置し、我が物顔で占有するという違法行為がまかり通っていました(都市公園法違反で有罪確定済み)半世紀以上放置されてきたこの状況に初めて立ち上がったのが、川東副会長や西村京都支部長を始めとする大阪で活動する皆さんたちです。



汗だくになりながらマイクで訴える桜井誠会長(9.11反原発新宿デモ、カウンター街直で撮影)

ここからの経緯は皆さまご存じのとおりで、大変残念ながら違法行為を糾した側が京都府警によって逮捕されるという事態となりました。誠に持って残念としか言いようがない事態であり、いまだに朝鮮好きの反日左翼や当の在日朝鮮人たちは在特会等に対して非難の声があがっています。しかし、それでも京都事件における朝鮮学校の無法ぶりが知れ渡るにつれて、少なからずの賛同の声も寄せられるようになりました。

そもそも違法行為を行ってきた朝鮮学校という存在にこそ(公園問題に限らずさまざまな)問題があることに、気が付き始めた人たちの在特会への理解と支援の輪が広がっていることに対して、行動する保守運動の指導者として心から感謝致します。ただ、朝鮮学校を支援する反日左翼側は民事訴訟を提起し、左翼運動展開のために敢えて訴訟を長期化させる戦術を取っています。

彼らの思う通りにさせないためにも、在特会をはじめ被告となった関係各位は戦い抜く所存です。行動する保守運動を支持いただける皆さまにおかれましては、今後とも何卒ご支援いただけますようお願い申し上げます。また、在特会では裁判費用も含めて、その活動における経費を皆さまからの善意のご寄付で賄っております。ご協力いただけます方は以下の公式サイトURLより「ご寄付のお願い」にお進みください。よろしくお祈りします。

・在特会公式サイト「ご寄付のお願い」
<http://www.zaitokukai.info/modules/about/zai/endowment.html>

必見動画！京都新聞の偏向記事がどのように作られるのか



京都新聞の偏向記事がどのように作られるのか
 【前編】 【後編】
 *写真・動画・関連リンク先などは是非、ブログにてご覧下さい！記事が追加・更新されている場合もございます。

よく言った!

ロシアで仕事をしていた許せないことの一つは、第二次大戦後にシベリアなど旧ソ連各地に強制抑留された日本人をロシア人の多くが「抑留者」でなく「捕虜」と称することだ。一流大学を出た若手の日本専門家なども例外ではない。旧ソ連は終戦間際の1945年8月9日、日ソ中立条約を破って対日参戦し、15日の日本降伏後も一方的侵攻を続けた。さらに武装解除した日本の将兵ら60万人を満州や朝鮮、サハリン

産経新聞
 9月26日
 9面の記事
 スキャン画像
 (クリックでネット記事)

「捕虜」とは何事か

(樺太)などから連行して強制労働を課し、6万人以上の死者を出した。そもそもソ連の「対日戦争」自体が不当な一方的侵略だったのだから、「捕虜」の用語は全く不適切だ。強制抑留は、武装解除後の日本将兵を速やかに帰還させるとしたポツダム宣言に明白に違反する行為でもあった。「少なくとも関東軍の大半は、ソ連と全く交戦しておらず、『捕虜』は完全な誤りだ」。政府古文書委員会の副委員長も務めたアロコペンコ氏(78)はこう語り、「ロシア人は何十年にもわたるプロパガンダ(政治宣伝)からいまだに抜け出せていない」と断じる。だが、残念ながら、こうした良識派はまだ少ない。微力だろうが、今後も「捕虜」の用語を聞いたら逐一、徹底的に反論して訂正を求めていく所存だ。(遠藤良介)



尖閣 船長釈放

9月26日(土)午後、尖閣(中国領)に侵入した中国漁船の船長が釈放された。中国側は、船長を釈放し、船を没収した。中国側は、船長を釈放し、船を没収した。中国側は、船長を釈放し、船を没収した。

菅・仙石を逮捕しろ！産経GJ!

産経新聞9月26日1面トップ記事スキャン画像(クリックでネット記事)

松本前参与が証言
 菅首相の政治判断が、仙石副首相の証言から明らかになった。菅首相は、仙石副首相の証言から、菅首相の政治判断が明らかになった。菅首相は、仙石副首相の証言から、菅首相の政治判断が明らかになった。

「菅・仙谷氏が政治判断」

重大な虚偽か
 早急に説明を
 「取返は無いが、菅首相の政治判断が明らかになった。菅首相は、仙石副首相の証言から、菅首相の政治判断が明らかになった。菅首相は、仙石副首相の証言から、菅首相の政治判断が明らかになった。」

